

アピカホールから あなたに

ボナンタゴン

Vol.71

2014.1月-3月



ヴォルフガング ドッシュさん

エヴァ マリア クムブアミューラーさん

アレック オットーさん

藤原治道さん

第124回しばざくらコンサート | 県民芸術劇場
「ウィーンわが夢のまち」

音楽の話輪和Wa
基本の技・一生の宝

うかわ先生の
おんがく談義

出演者募集

コンサートの知らせ

■寄稿 神谷 徹

神谷徹の
ストロー管コンサート
三月十五日開催

第124回
しばざくらコンサート
ウィーンわが夢のまち
二月二日開催

西脇市立音楽ホール

Apika
アピカホール

アピカホールはこんなことをやっています

音楽ホールを取り巻く環境が、少し変わってきています。平成24年6月27日に「劇場法」（劇場、音楽堂等の活性化に関する法律）が施行され、劇場、音楽堂等を人材育成の拠点、地域の「新しい広場」として、地域コミュニティの発展に寄与する役割を担うものと位置付けられています。これまで文化ホールにおいては、海外もしくは国内の一流の演奏家を招き、コンサートを開催することが主な事業となっていました。これからは、文化ホール自らが企画し運営するいわゆる自主事業を中心に据え、運営していくことが求められています。

アピカホールでは、平成8年7月23日の開館以来、市民の方々に良質の音楽をお届けするとともに、次代を担う人材の育成を事業の大きな柱として取り組んできました。平成13年のアピカホール開館5周年記念事業から、宮澤敏夫札幌交響楽団事務局長、弘中孝元東京音楽大学教授、藤井允人元大阪フィルハーモニー交響楽団コンサートマスターを中心に、ピアノと弦楽アンサンブルの人材育成事業を展開しています。また、平成24年6月から、新たにアピカホール合唱団（児童・混声）を設置し、兵庫県内を中心に活動されているライツ室内管弦楽団による声楽の人材育成事業にも取り組んでいます。

それでは、アピカホールはどのような人材育成事業に取り組んでいるのか、ここでその概要をご紹介します。

アピカ・フレッシュコンサート

例年4月に3名以上の出演者を以て開催することとし、これまで22回の開催を数えてお

ります。平成26年度は4月20日（日）に、第23回目のコンサートを開催する予定です。

北播磨地域（西脇市、加東市、小野市、加西市、三木市、多可郡）出身で、音楽系大学又は学科（短期大学を含む全てのコース）を卒業の方が出演対象になります。

アピカホールは、地元出身者で音楽系大学等を卒業された方の今後の活躍を期待し、今後とも支援を続けていきます。

リトルピアニストの大きなコンサート

例年8月の夏休みに、アピカホールのスタジオウェイピアノを無料で演奏できる取り組みです。アピカホール開館以来毎年開催をしており、アピカホールの歴史と同じく、これまで17回の開催を数えています。平成26年度は8月23日（土）に、第18回目のコンサートを開催する予定です。

幼児（4歳）から高校生までの子どもたちを対象とし、午前30組、午後30組、計60組の出演を基準として開催します。子どもたちがコンサートに出演することで、出演者としての心構えや他人の演奏を聴く観客としてのマナーを身に着けることを目的としています。

弘中孝と子どもによるピアノ・デュオ・コンサート

小学生から高校生までの子どもたちが、一流のプロ演奏家弘中孝先生と共演できる夢の企画です。

平成13年にアピカホール開館5周年記念事業として第1回目のコンサートを開催し、以降3年ごとに開催しています。平成25年には第5回目のコンサートを開催し、これまで選

考会を通過した延べ63名の子どもたちが、弘中孝先生とのピアノ・アンサンブルを体験しています。

一流のピアニストによる直接指導と連弾から、音楽の楽しさ、二人で演奏するアンサンブルの面白さなどを肌で感じることができるとのことです。アピカホール人材育成事業の代名詞となっています。

アピカホール児童合唱団・混声合唱団

児童合唱団は人材育成事業、混声合唱団は人づくり・まちづくり事業、合わせて市民の文化力向上を目的として設置しています。

月3回、月曜日の18時から児童合唱団、19時30分から混声合唱団がライツ室内管弦楽団のソリスト百合花先生（ピアノ伴奏は秋山麻子先生）から合唱指導を受けています。

児童合唱団の子どもたちは、音楽の基礎を学びながら合唱練習に励み、年1回開催する発表会では、混声合唱団とともに、ボランティアスタッフの支援の下、地域の方々の前で練習の成果を披露しています。

幼稚園お出かけコンサート

市内8幼稚園の園児が電車、バス、徒歩でアピカホールに集まってきました。

西脇市に縁があるプロ演奏家に協力をお願いし、園児が生で質の高い音楽に接する機会として開催をしています。

昨年の12月に開催をしたコンサートでは、園児は準備してきたペットボトルのマラカスでプロ打楽器奏者と音の共演を果たし、ピアノ、ヴァイオリンの演奏とサンタクロース衣装の声楽家とともに大きな声でクリスマスソングを歌い、短い時間ではありましたがホール内は園児の歓声で一杯になりました。

アピカ・アンサンブルコンサート

市内の中学校、高等学校吹奏楽部と一般社会人の音楽団体によるコンサートです。中学校、高等学校吹奏楽部の指導者、生徒と一般

社会人の奏者の自主運営で開催しています。

中学校、高等学校の吹奏楽部の生徒は、普段のコンサートとは異なり、指揮者なしで演奏を披露します。

また、演奏者としての立場、他校生徒による演奏を観客として聴く立場で行動し、先輩の社会人音楽団体の演奏も聴き、最後はプロ演奏家の講評もいただく研鑽の場となっています。

弦楽アンサンブル教室

平成24年6月から1年間を通じた教室として開講し、平成25年には教室の愛称を「アピカ・ジュニア・ストリングス」と定め活動をしています。

音楽を通じて心を動かし、真実を探求し、技術を磨き、自己表現し、他者を理解する。教室は、人として生きていく上で、大切にしなければいけないことを少しでも学べる場であればと考えています。指導者の元大阪フィルハーモニー交響楽団コンサートマスター、現在は滋賀県栗東市の栗東さきらジュニアオーケストラアカデミー校長藤井允人先生の理念です。

地元西脇で演奏家、指導者として活躍されている西山枝里先生との2人の指導者による弦楽アンサンブル教室は、小学4年生から高校生までを対象に、月3回、基本的には土曜日、日曜日に教室を開催しています。また、年1回、練習の成果を発表する機会として、指揮者なしで教室生のコンサートマスターが率いるミニコンサートを開催し、子どもたちならではの音色を披露しています。

アピカホールは既に自主事業に取り組んでおり、劇場法施行後もこれまでと同様に、ホールが企画する人材育成事業を開催継続し、引き続き、子どもたちの成長を支援するとともに地域の方々の生活の中にあるホールを目指します。

アピカホール館長

3月15日(土)

神谷徹のストロー笛コンサート

～夢と笑いのびっくりライブ～

ストロー・ワールドへようこそ

リコーダー、ストロー楽器奏者 神谷 徹



たいていの人々が「ストロー笛」という言葉から思い浮かべるのは、一本の細長い笛だと思えます。ところが、このコンサートでは、そんな想像をはるかに越える不思議なストロー笛が次々登場します。

聴いて驚き、見て笑う、大人も子どもも楽しめるコンサートに、ぜひお越し下さい。

私がストロー笛を作りはじめたのは30年以上前でした。音楽大学で受け持っていた授業の合宿でのことです。学生たちがストローの先を平らにつぶして両側に切れ目を入れ、吹き鳴らして遊んでいました。

私も一緒に吹きましたが、鳴らすのが精一杯です。音は安定しないし、すぐに疲れてしまいます。それでも、身近なものから音が出ることが嬉しかったのを覚えています。

学生たちは、この遊びをその日のうちに止めましたが、私は合宿が終わってからもずっとストローを吹いていました。もっといい音が出るような気がしたからです。

毎日吹いているとだんだん体が慣れます。コツをつかみ、少しずつ音は改善されてゆきます。こうなるともう止められません。

楽器を作る技術も向上しました。リードの調整、ストローのつなぎ方、指穴のあけ方など、工夫を重ねて進歩します。そして、曲がるストローを利用した低音楽器が何種類か完成し、合奏もできるようになりました。

数人でストロー笛の合奏を試みたこともあります。見た目も愉快で、予想外に豊かなサウンドが魅力的でしたが、残念ながらストロー合奏団を作るには至りませんでした。

とはいえ、ハーモニーへの思いは消えませ

ん。数年後には一人で重奏できる楽器を作りはじめました。ただし、使える指の数は十本までというきびしい制約があるので、楽器ごとに曲を決めて作ることにしました。二重奏から四重奏まで、曲が決まった楽器を何種類か作りました。指使いはそれぞれ異なり、覚え込むのが大変でしたが、美しいハーモニーが響いた時には心ときめき、苦労が報われる思いでした。

ところで、いろいろな店でストローを買い込み、人から頂くこともあるので、私のまわりには世界中のストローがたくさん集まります。ですからストローで、笛だけでなく様々なものを作って遊んでいました。吹くと回る、伸びる、飛び出す、揺れる、開くなどの動くしくみ、さらに数学的な立体、パンタグラフのような構造なども作り、多彩な「ストロー製品」が生まれました。そして、こういう仕掛けが、曲の決まった楽器と合体してゆきます。曲にふさわしい動きをする楽器が少しずつ増えていったのです。

たとえば、「ぶんぶんぶん」ではハチが飛び、「ゲゲゲの鬼太郎」は妖しくうごめく。「ぞうさん」の鼻は揺れ、「さくら」は開く。「喜びの歌」は大はしゃぎ、「かもめの水兵さん」はゆったりはばたく、という具合です。

今回はそんな多種多様な楽器を30種類くらい演奏する予定です。奇想天外なストロー・ワールドをじっくりお楽しみ下さい。



コンサートのお知らせ

第16回 「アピカ・アンサンブルコンサート」

市内の中学校、高等学校吹奏楽部と一般社会人の音楽団体によるコンサートです。

中学校、高等学校の吹奏楽部の指導者、生徒と一般社会人の奏者の自主運営で開催し、吹奏楽部の生徒は、普段のコンサートとは異なり、指揮者なしで演奏します。

と き 平成26年1月25日(土) 午後1時30分開演 (午後1時開場)

入場料 無料

第124回しばざくらコンサート 県民芸術劇場

「ウィーンわが夢のまち」～ウィーン・オペレッタの名曲を集めて～

庶民的で親しみやすいオペレッタの名場面を解説を交えてわかりやすくお届けします。本場ウィーン独特の雰囲気をご堪能ください。

と き 平成26年2月2日(日) 午後2時開演 (午後1時30分開場)

入場料 一般 3,000円 高校生以下 1,500円 <全席自由>

※未就学児の入場は、ご遠慮ください。

※当日券同額 (前売券完売の場合、当日券はありません。)

プログラム オペレッタ「こうもり」より (J.シュトラウスⅡ)

オペレッタ「ジプシー男爵」より (J.シュトラウスⅡ)

ワルツ 「金と銀」 (レハール)

オペレッタ「メリー・ウィドウ」より (レハール) 他

弦楽アンサンブル教室

アピカ・ジュニア・ストリングス 第2回ミニコンサート

平成24年6月から始まった弦楽アンサンブル教室生「アピカ・ジュニア・ストリングス」の第2回目のコンサートです。

指揮者なしで教室生のコンサートマスターが率いる弦楽アンサンブルをお聴きください。

と き 平成26年2月16日(日) 午後2時30分開演 (午後2時15分開場)

入場料 無料 (要整理券)

出演 弦楽アンサンブル教室生 (小学生・中学生)

指導者 藤井允人先生・西山枝里先生

神谷徹のストロー笛コンサート ～夢と笑いのびっくりライブ～

子どもも大人も楽しめる、驚きと笑いのパフォーマンス

ユニークなストロー楽器で海外でも広く紹介されている神谷徹さんによる魅力満載のコンサートです。「えっ?ストローでこんな音色が?」「ストローが楽器に?」と不思議と驚きでいっぱい楽しいひととき。子どもも大人も楽しめる肩のこらないコンサートです。

と き 平成26年3月15日(土) 午後2時開演 (午後1時30分開場・午後3時終演予定)

入場料 一般 1,000円 4歳～中学生 500円

※0歳から入場いただけます。(3歳以下ひざ上鑑賞に限り無料です。)

3歳以下であっても座席が必要な場合は有料です。)

※当日券同額 (前売券完売の場合、当日券はありません。)



没後40年を迎えたユニークな大指揮者クレンペラー(第2回)

昨年、2013年、没後40年を迎えたドイツの大指揮者オットー・クレンペラー(1885～1973)。

その彼が、最晩年の約20年間にイギリスのEMIで行った大量の録音が、没後40年を記念して一斉に再発売されました。

現在のところ、以下の12点のCDのBox Setが発売されています(註1)。

バッハ、ラモー、ヘンデル、グルック、ハイドン(バッハの管弦楽組曲全4曲、ブランデンブルク協奏曲全6曲、ハイドンの交響曲他)(8枚組)

モーツァルト:交響曲、序曲、セレナード、「フリーメイソンの葬送音楽」(8枚組)

モーツァルト:オペラ(「フィガロの結婚」、「ドン・ジョバンニ」、「コジ・ファン・トゥッテ」、「魔笛」)(11枚組)

ベートーヴェン:交響曲全9曲、序曲(10枚組)

ブラームス:交響曲全4曲、序曲、「ドイツ・レクイエム」(4枚組)

ブルックナー:交響曲第4番～第9番(6枚組)

マーラー:交響曲第2・4・7・9番、「大地の歌」(6枚組)

ロマン派の交響曲、序曲(シューベルトの「未完成」、「グレイト」、メンデルスゾーンの「スコットランド」、「イタリア」、序曲「フィンガルの洞窟」、劇音楽「真夏の夜の夢」、シューマンの交響曲全4曲、ベルリオーズの「幻想交響曲」、フランクの交響曲、ドヴォルザークの「新世界」、チャイコフスキーの交響曲第4番～第6番他)(10枚組)

ワーグナーとR.シュトラウス:ワーグナーのオペラからのハイライトとR.シュトラウスの交響詩(5枚組)

20世紀の音楽(ヒンデミット、クレンペラー、ストラヴィンスキー、ワイルの作品)(4枚組)

協奏曲(モーツァルトのホルン協奏曲全4曲[独奏シヴィル]、ベートーヴェンのピアノ協奏曲全5曲[独奏パレンボイム]、ベートーヴェンのヴァイオリン協奏曲[独奏メニューイン]、ブラームスのヴァイオリン協奏曲[独奏オイストラフ]他)(6枚組)

宗教音楽(バッハの「口短調ミサ曲」、「マタイ受難曲」、ベートーヴェンの「ミサ・ソレムニス」他)(6枚組)

以上、ご覧になってお分かりのように、古典派・ロマン派の代表的な管弦楽曲は、そのほとんどが網羅されているといっても過言ではありません。

ところで、クレンペラーと同時代のドイツの大指揮者にブルーノ・ワルター(1876～1961)がいます。この二人には、共通点が多く見出されます。

一つは、二人ともドイツのユダヤ人の家庭に生まれ育ち、そのため第2次大戦中ナチスのユダヤ人排撃にあつてアメリカ亡命を余儀なくされたという点。また、ユダヤ人であったことから、ユダヤ人の大音楽家マーラーと親しく、彼の弟子になっていた点。

もう一つは、二人とも、神秘思想に強く惹きつけられていた点が挙げられます。ワルターは、ルドルフ・シュタイナーの人智学・神智学に傾倒し、人智学会に入会していました。晩年のワルターはモーツァルトを演奏する直前、楽屋で一人静かにモーツァルトの霊と交流していたそうです(註2)。

一方、クレンペラーの方は、これは世間ではほとんど知られていないのですが、フリーメイソンの会員でした。彼はパリのロッジ「シナイ山」のメンバーで、戦前にはロッジ内でコンサートを開いたり、自作のピアノ四重奏曲がそこで演奏されたりしています(註3)。そのためもあってか、クレンペラーは、同じくフリーメイソンであったモーツァルトの音楽が好きで好きでたまらない様子で、CDを聴いていてもそのことがひしひしと伝わってきます。一つだけ例を挙げましょう。モーツァルトが、敬愛していた二人のフリーメイ

ソンの追悼のために作曲した「フリーメイソンの葬送音楽」ハ短調 k.477。この曲には、ケルテス指揮ロンドン交響楽団やワルター指揮コロムビア交響楽団といった優れた演奏もありますが、曲の本質に対する洞察の鋭さと、共感の度合いにおいて、やはり自身がフリーメイソンであったクレンペラーの方が上回っているように思われます。人が死んだあと、靈魂が霊界へと喜びに満ちて登りつめていくさまが、聴く者に息をもつかせないような圧倒的な迫力で描かれていきます(フリーメイソンの入会資格に、「神の存在」と「魂の不滅性」を信じていることとこの点があります)(註4)。

モーツァルトと並んで、というよりもそれ以上に生彩を放っているのは、メンデルスゾーンの演奏です。これも、メンデルスゾーンがユダヤ人であつて、しかもフリーメイソンであった(可能性が高い)ということと無関係ではなさそうです。メンデルスゾーンの作品は、交響曲第3番「スコットランド」、交響曲第4番「イタリア」、序曲「フィンガルの洞窟」、劇音楽「真夏の夜の夢」の4曲が録音されていますが、いずれも、たいへんスケールが大きく重厚な表現です。テンポが遅いため、曲の細部までクッキリと見渡せますが、それと同時に細部のすみずみまで感情がいきわたっていることが感じ取れます。これほど

共感の度合いの強い演奏はそうそうあるものではありません。

ついでながら、メンデルスゾーンがフリーメイソンであったかどうかということに関しては、記録文書が残されていないので断定はできないのですが、フリーメイソン思想と関係のありそうな曲(例えば、交響曲第2番「讃歌」)が残っていたり、周辺にフリーメイソンがたくさんいた(祖父の哲学者モーゼス・メンデルスゾーン、伯父の詩人F.シュレーゲル、作曲の師匠ツェルターやケルビーニ、ツェルターの紹介で12歳のときに知り合いになり、とても可愛がってもらった文豪ゲーテなどは、いずれもフリーメイソンの会員です)ところからみて、メンデルスゾーンがフリーメイソンであったとしても何ら不思議なことではないように思われます。

- 註(1) 輸入盤のため、購入を希望される方は、輸入盤取扱店あるいはインターネット通販店でお求めください。
- (2) 宇野功芳『名演奏のクラシック』講談社(現代新書)21～22ページ
- (3) 吉田 進『フリーメイソンと大音楽家たち』国書刊行会 381ページ
- (4) 吉村正和『フリーメイソン——西欧神秘主義の変容——』講談社(現代新書)58ページ

元同志社大学文学部講師(音楽学) 鷗川 真

西脇ロイヤルホテル



兵庫県西脇市西脇 991 番地 〒677-0015
TEL.0795-23-2000 FAX.0795-23-8604

詳しくはオフィシャルホームページで >>> <http://www.nishiwaki-royalhotel.jp> 西脇ロイヤルホテル 検索

レストラン・ラフィネ

【朝食】 7:00～10:00
【ランチ】 11:30～14:30 (L.O.14:00)
【ディナー】 17:30～21:30 (L.O.21:00)
【喫茶】 10:00～17:30

和食処・織乃里

【昼】 11:30～15:00 (L.O.14:00)
【夜】 17:30～(L.O.21:00)



出演者募集のお知らせ

第23回「アピカ・フレッシュコンサート」

アピカホールでは、地元出身で音楽系大学等を卒業するみなさんの今後の活躍を期待し、支援することを目的として開催します。

コンサート日：4月20日(日) 午後3時開演 (予定)

対象：北播磨地域(西脇市、加東市、小野市、加西市、三木市、多可郡)出身で、平成26年3月末に音楽系大学又は学科(短期大学を含む全てのコース)を卒業予定の方

参加費：入場券30枚までの負担があります。(前売券 1,000円)

演奏時間：15分程度

申込方法：申込書に必要事項を記入の上、写真を添えて郵送又はご持参ください。

申込締切：1月31日(金)必着

舞台進行打合せ：4月上旬までに実施

その他：・応募者数によっては、開催しない場合があります。その場合、次年度に出演していただきます。
・応募者数により、コンサートの開演時間及び演奏時間を変更する場合があります。

第18回「リトルピアニストの大っきなコンサート」

世界の名器スタインウェイピアノを広く子どもたちに弾いてもらいたいと願い、開館当初から開催しています。夏休みの思い出として出演してみませんか？

コンサート日：8月23日(土) 午前の部/午後の部 (申込締切後決定)

対象：西脇市在住又は市内でピアノを習っている幼児(4歳)から高校生まで(平成26年4月現在)。独奏、連弾、ピアノと声楽・管楽器・弦楽器との共演も可能。

参加費：無料

申込方法：申込書に必要事項をご記入の上、郵送又はご持参ください。(FAX可)

申込締切：3月10日(月) 必着

説明会：4月12日(土) 午前10時30分から

KOBE STYLE

Kitchen & Reform

www.kobe-style.co.jp

〒658-0032
神戸市東灘区向洋町中6-9 TEL:078-857-8424
神戸ファッションマート10F FAX:078-857-8425

総合建設業 一級建築士事務所
国土交通大臣認定鋼構造物製作工場
あんしん住宅瑕疵保険届出事業者



WAIKI CONSTRUCTION CO.,LTD.

和気建設 株式会社

☎677-0018 西脇市富田町36
電話 0795-22-5651(代)

11/30(土)

アピカ児童合唱団・混声Còroアピカ 2ndコンサート



「アピカのちょっと早いクリスマス」と題し、児童合唱団と混声合唱団がライツ室内管弦楽団の伴奏で、第2回目のコンサートを開催しました。

混声合唱団「混声Còroアピカ」の持ち歌、平成18年のアピカホール開館10周年記念制作歌「～ふるさとの町～西脇讃歌」で開演。

児童合唱団は、今では持ち歌の「ビビディ・バビディ・ブー(「シンデレラ」より)」他クリスマスソングを、混声合唱団は、高度な技量が必要とされる難曲

「ハレルヤ(ヘンデル作曲「メサイア」より)」等を披露し、最後は会場のみなさんとともに「もろびとこぞりて」、「荒野のはてに」、「きよしこの夜」の3曲を合唱しました。

アピカホールには「ちょっと早いクリスマス」がやって来ました。



12/2(月) 幼稚園お出かけコンサート

市内8幼稚園(西脇・日野・比延・双葉・楠丘・桜丘・重春・芳田)の園児が、電車、バス、徒歩で、アピカホールにやって来ました。

西脇市出身の越川雅之(京都フィルハーモニー室内合奏団・打楽器)・谷川秀美(ピアノ)ご夫婦、そしてゲストに、アピカホール弦楽アンサンブル教室指導者の西山枝里さん(ヴァイオリン)、特別ゲストに、アピカホール合唱団指導者の百合花さん(ライツ室内管弦楽団・ソリスト)を迎え、大変楽しいコンサートとなりました。

園児はこの日のために準備してきたペットボトルのマラカスで、越川さんとパーカッションの共演を果たし、最後は谷川さんのピアノ、西山さんのヴァイオリンとサンタクロース姿の百合花さんとともにクリスマスソングを大きな声で歌い、楽しいひと時を過ごしました。



幼稚園お出かけコンサート

出演者募集

アピカ児童合唱団 体験者募集

アピカ児童合唱団は、プロの音楽家とピアニストによる指導を受け、年に一度室内管弦楽団とコンサートで共演します。
この度、新1年生を対象に合唱団の練習に参加し、音楽の基礎を学びながら合唱を体験する子どもを募集しています。
体験日：3月3日・10日(月) 18:00~19:00【17:45受付】
対象：西脇市、小野市、加西市、加東市、多可町在住の平成26年度 新1年生
申込み：所定の申込用紙に必要事項をご記入の上、2月24日(月)までにアピカホールまでお申込みください。(FAX可)
参加料：無料
指導者：百合花 (メゾ・ソプラノ) 秋山麻子 (ピアノ)

詳しくはアピカホールまでお問い合わせください。TEL(0795)23-9000

参加者随時募集中

○アピカ児童合唱団・混声合唱団

練習日：月3回・月曜日
児童／18:00~19:00
混声／19:30~21:00
指導者：百合花先生 秋山麻子先生

○アピカ弦楽アンサンブル

練習日：月3回程度の週末
指導者：藤井允人先生 西山枝里先生

音楽の 話・輪・和・Wa

基本の技・ 一生の宝

高瀬 英夫
高校で混声合唱、大学で男声合唱団に所属し、

多くの事を体で覚え、それがその後の人生において大いに役立っている。

その一つめは、
〈基本の大切さ〉。

張切って臨んだ大学一年の夏合宿では、二日目には声がつぶれ苦しく悔しい思いをした。

一週間の猛特訓を難なく乗り切る先輩達を見て、レベルの違い、発声の基本の大切さを痛感。幸いにもその合唱団は日本でも有数のボイストレーナーと指揮者の指導を受け、ヤル気さえあればほとんど腕(喉)を伸ばせる環境にあった。

西脇市岡之山美術館

おんちよう 「重力の恩寵—篠田守男」展

—浮遊するかたちのエッセンス—

~2014年2月16日(日)

彫刻の分野に独自の世界を築いた篠田守男の1990年代以降のTCシリーズの代表作に加えて、今回の展覧会の為に制作された想像力と創意に満ちた参加型による作品シリーズの魅力を紹介。



タイトル 「TC 7801 渓谷建築」2009

開館時間 午前10時~午後5時(入館4時30分まで)
入館料 大人310円(260円)高・大学生210円(160円)
小・中学生110円(80円)(20名以上団体割引料金)
※ココロカード可
休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)・祝日の翌日



●3月2日(日)—6月29日(日)

片山みやび展 (仮題)

●アトリエ個展シリーズ

VOL.4 「感じるカタチ展」

- 梶 滋展 (彫刻)
- VOL.5 1/5(日)~26(日)
- 由城 順造展 (造形)
- 1/28(火)~2/16(日)

※アトリエシリーズは無料

●美術館講座生作品展

3/4(火)~30(日)

※2/18(火)~3/1(土)まで作品入替の為
休館いたします。

<http://www.nishiwaki-cs.or.jp/okanoyama-museum/>
ホームページにも掲載していますので是非ご覧ください。
ブログ「美術館日記」も、訪問ください。

もう一つは、

〈積小為大〉

〈着眼大局、着手小局〉

〈凡事徹底〉。

最初楽譜を見たとき、とても出来ないと思われたリズム、音程、和音でも、目標を定め、根気強く続ければ克服出来た。これが実感できたお蔭で次からどんな難曲でも意欲的に取り組む事が出来た。

会社経営などにおいても高い目標をかかげ、日々努力すれば必ず到達できると周りに呼びかけ、小さな事の積み重ねを心掛けていく。

学生時代の合唱経験が今の自分の基礎を作ってくれたことに感謝し、これからも音楽だけでなく人生のいろいろな場面でその経験を活かしていきたい。

(西脇市前教育委員長)

編集後記

謹んで新春のご挨拶を申し上げます。
旧年中は『ボナンタゴン』をご愛読いただき、ありがとうございました。「文学は音楽に敵わない」というある作家の言葉に出会いました。

今年は、クラシック音楽を楽しんでみませんか。
アピカホールで、素敵な演奏を聴いて、気になった曲は誰の作品なのか? どんどん音楽との出会いを広げて行ってください。

まず「好きなメロディー」や「好きな作曲家」「好きな演奏家」を見つけることから始めてみてはいかがでしょうか。

初めて聴いた時からお気に入りになるメロディーもあるでしょうし、何度か聴いているうちに好きになる曲もあるでしょう。作曲家はモーツァルト? ベートーベン? それともチャイコフスキー? と。また、交響曲のような迫力のある作品なのか、ピアノ・ソロ・などなど。

アピカホールのコンサートの情報を知る方法はいろいろありますが、一度にたくさんの情報を得る時は、アピカホールの『ボナンタゴン』があります。無料配布です。登録してもらおうと年4回、ご自宅に、開催日程や公演の詳細が届きます。(Green)

アピカホール

催しガイド

1月～4月

休館日：毎週水曜日(祝日の場合翌日)

| 月/日(曜日) | 催物内容 | 時間 | 入場料等 | 主催・問合せ | 特集記事 |
|---------|---|----------------|--|--------------------------------------|------|
| 1/12(日) | 平成26年 西脇市成人式 | 11:00～ | 関係者 | 西脇市教育委員会 青少年センター ☎0795-22-4000 | |
| 1/18(土) | 第7回 コーラスの集い | 13:30～ | 関係者 | 垣内順一 ☎0790-42-2948 | |
| 1/25(土) | 第16回 「アピカ・アンサンブルコンサート」 | 13:30～ | 無料 | アピカホール ☎0795-23-9000 | P5 |
| 2/2(日) | 第124回しばざくらコンサート 県民芸術劇場 「ウィーンわが夢のまち」 ～ウィーン・オペレッタの名曲を集めて～ | 14:00～ | 一般 3,000円 高校生以下 1,500円 | アピカホール ☎0795-23-9000 | P5 |
| 2/16(日) | アピカ・ジュニア・ストリングス 第2回 ミニコンサート | 14:30～ | 無料 (要整理券) | アピカホール ☎0795-23-9000 | P5 |
| 3/15(土) | 神谷徹のストロー笛コンサート ～夢と笑いのびっくりライブ～ | 14:00～ | 一般 1,000円 4歳～中学生 500円 | アピカホール ☎0795-23-9000 | P4-5 |
| 3/23(日) | 2014春のカルチャーフェスティバル 「市民音楽祭」(合唱とベル演奏の部) | 13:00～ | 500円 (駐車料金別途) | 西脇市教育委員会 生涯学習課 ☎0795-22-5996 | |
| 3/28(金) | 関西初ステージ ～春の宵 ピアノと弦の調べ～ 「東京トリオ」 | 19:00～ | 一般 2,500円 中高生以下 1,500円 (当日いずれも500円増) | 焔音 荒木 ☎0795-22-2388 | |
| 4/20(日) | 第23回 「アピカ・フレッシュコンサート」 | 15:00～ (予定) | 入場料 1,000円 (当日券同額) | アピカホール ☎0795-23-9000 | P8 |

- ★主催者の都合により変更になる場合があります。内容についてのご質問は、各主催者までお問い合わせください。
- ★アピカホール主催の有料コンサートにご来場のお客様に限り、アピカ地下駐車場の3時間無料駐車サービス券をお渡しします。

■編集：ポナンタゴン編集委員会
■発行：西脇市立音楽ホール「アピカホール」
ポナンタゴン：こんにちは
(エスペラント語)

〒677-0015 兵庫県西脇市西脇991
TEL(0795)23-9000 FAX(0795)23-9031
<http://www.nishiwaki-cs.or.jp/apikahall/>
E-mail: apikahall@ever.ocn.ne.jp

このガイドは2013年12月1日現在の資料を元に編集しており、内容は変更される場合があります。無断での転載を禁じます。